

令和7年度 上居辺小学校の教育

ウェルビーイング (Wellbeing・幸福感) の高い学校

保護者・地域とのかかわり
連携・協働

地域のひと・もの・こと
地域の人材・施設・歴史

学校教育目標 ■自ら学ぶ子 ■思いやりのある子 ■たくましい子 ■創造性豊かな子

目指す学校像 子供たちが 上居辺小でよかった 保護者が 上居辺小に通わせてよかった
教職員が 上居辺小で働くことができてよかった と思える学校に！

目指す子ども像 夢や目標をもち、その実現に向けて努力しようとする子
自他の良さを認め、友達と協力し、工夫しながら、粘り強く取り組む子

8つのチャレンジ 学校教育目標を実現するため8つの重点を挙げ、全校児童、全教職員で取り組んでいきます

すすんで
学習する
(がくしゅう)

あいさつ

夢や目標
(ゆめ) (もくひょう)

家庭学習
(かていがくしゅう)

上居辺小学校
8つの
チャレンジ

いきいき
元気
(げんき)

読書
(どくしょ)

自分のよさ
友達のよさ
(ともだち)

工夫する
(くふう)

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 重点1 「自ら学ぶ子」の創造 | (すすんで学習する) |
| 重点2 家庭学習の習慣化を目指した全校的な取組 | (家庭学習) |
| 重点3 学校、家での読書習慣づくり | (読書) |
| 重点4 自己肯定感を高め、人との関わりを大切にした教育活動 | (自分のよさ 友達のよさ) |
| 重点5 挨拶を重点とした全校的な取組 | (あいさつ) |
| 重点6 自分の夢や目標をもち、それにチャレンジしていく場作り | (夢や目標) |
| 重点7 自分の体に興味を持ち、進んで体を鍛え、生活習慣を整える子 | (いきいき元気) |
| 重点8 創意工夫、専門性を大切にした教育活動 特色のある教育活動 | (工夫する) |

8つのチャレンジ実現に向けてのPDCAサイクルの確立と見直し(目標化、分担化、検証化、見える化、共有化)

確かな学力

豊かな心

健やかな体

つながり
の充実

(土幌町教育の重点) 小中連携を中核とした幼小中高連携教育

【令和6年度＝共通理解深化期】	【令和7年度＝協議会設置準備期】
○創造的取組の充実に向けた連携強化	○協議会設置に向けた気運の高まり(必要性)
○専科指導の拡充	○組織体系(構成)検討
○事業主体(組織)の明確化への準備	○小・小連携の強化・充実(教育課程の見直し)

保護者・地域との連携・協働

- 学校運営協議会(年3回程度)での協議・交流
- 育みたい資質・能力や協働活動に向けた熟議
- 学校行事等への参加・参観、地域協働活動の充実